

新製品の 新機能・変更点 を知ろう

リリースノート (Ver.18.0.1)

【お断り】

- 本書は、Microsoft Windows 7 の環境で作成しています。Microsoft Windows Vista や XP では、画面および表記等が異なることがあります。
- 本書の解説では、弥生会計 12 プロフェッショナルの画面を使用しています。
- やよいの青色申告をお使いの場合は、「弥生会計」を「やよいの青色申告」に読み替えてください。

本書は、2011 年 9 月現在の製品仕様により作成しています。

そのため、本書の記載事項や画面などと、製品仕様が異なる場合も生じますことを、あらかじめご了承ください。

また、ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、弊社にご連絡ください。

弥生製品のサポートは、サポート契約内容によって、サポート＆サービスの対象となる機能や環境が異なります。

詳細は「サポート＆サービスガイド」でご確認ください。

「弥生」および「仕訳アドバイザー」は、弥生株式会社の登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista、SQL Server、Internet Explorer、Outlook、Excel、Silverlight は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Adobe、Adobe Reader、Acrobat は、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他、記載された会社名およびロゴ、製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。

本文中、® マークは明記しておりません。

新機能と変更点

弥生会計 12 (Ver.18.0.1) の新機能と変更点について紹介します。
 主な新機能 / 変更点と対応している製品ラインナップは、次のとおりです。

AE	弥生会計 12 AE
NW	弥生会計 12 ネットワーク
Pro2u	弥生会計 12 プロフェッショナル<2ユーザー>
Pro	弥生会計 12 プロフェッショナル
Std	弥生会計 12 スタンダード
青申	やよいの青色申告 12

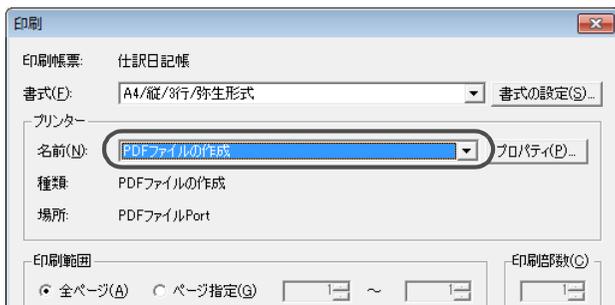
新機能 / 変更点	ページ	AE	NW	Pro 2u	Pro	Std	青申
新機能と機能改善							
給与明細機能の追加 ※AE、Pro 2U、Pro、Std は対応済みです	P2	○*	○	○*	○*	○*	—
PDF の作成機能の追加	P2	○	○	○	○	○	○
事業所データの選択(データを開く)ダイアログの強化	P2	○	○	○	○	○	○
旧バージョンのデータのコンバート	P3	○	○	○	○	○	○
旧バージョンのデータを開く	P3	○	—	—	—	—	—
バックアップファイルの復元ダイアログの変更	P4	○	○	○	○	○	○
受信データの取り込みダイアログの変更	P4	○	○	○	○	○	—
総勘定元帳・補助元帳・補助経費帳の改善							
補助科目「指定なし」の表示・印刷に対応	P5	○	○	○	○	○	○
総勘定元帳・補助元帳の期首月印刷時の変更	P5	○	○	○	○	○	○
科目設定の機能変更							
同一名称の重複登録を不可に変更	P5	○	○	○	○	○	○
(法人)勘定科目の新規登録時に決算書項目を同時登録	P5	○	○	○	○	○	—
部門登録の機能変更							
複数の同一部門名称の登録を不可に変更	P6	○	○	○	○	—	—
(法人)決算書項目設定の改善	P7	○	○	○	○	○	—
簡単取引入力への改善	P7	○	○	○	○	○	○
印刷機能の改善							
初期値のカラーモードを「モノクロ」に変更	P7	○	○	○	○	○	○
印刷時の網掛けをグレーの塗りつぶしに変更	P7	○	○	○	○	○	○
ダイアログの整理統合とメニュー構成の変更	P8	○	○	○	○	○	○
機能・設定の廃止							
[お客様情報設定]ダイアログの廃止	P8	○	○	○	○	○	○
電子申告の達人への書き出し	P8	○	○	○	○	○	○
ライセンスキーの入力	P8	○	—	—	—	—	—
Microsoft Excel、Outlook の対応要件の変更	P8	○	○	○	○	○	○

給与明細機能の追加

弥生会計 ネットワークに給与明細機能が追加されました。給与の明細を入力して、給与明細書を印刷することができます。

PDF 作成機能の追加

印刷時に、PDFを作成できるようになりました。PDFを作成する場合は、印刷ダイアログの[プリンター]で「PDF ファイルの作成」を選択します。



PDF ファイルの作成には「Microsoft XPS Document Writer」が必要です
印刷ダイアログで「PDF ファイルの作成」を選択して PDF を作成するには、プリンターの一覧に「Microsoft XPS Document Writer」が登録されている必要があります。
「Microsoft XPS Document Writer」がない場合は「プリンターの追加」で追加してください。プリンターの追加方法については Windows のヘルプを参照してください。

事業所データの選択(データを開く)ダイアログの強化

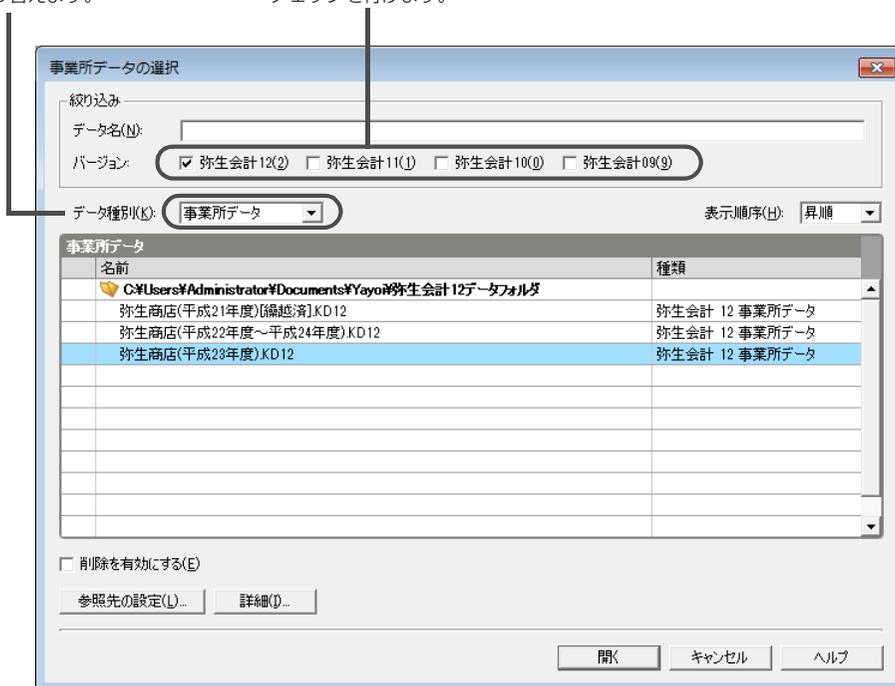
[事業所データの選択] ダイアログが変更され、以下のことを [事業所データの選択] ダイアログから行えるようになりました。

- 「事業所データ」を開く
 - 弥生会計 12 のデータを開く
 - 弥生会計 11 以前のデータをコンバートして開く
旧バージョンのデータを選択して開くと、コンバートが行われます。
- 「バックアップファイル」を開く
- 「受信データ」を取り込む(やよいの青色申告にはデータの送受信機能はありません)
- 旧バージョンのデータをコンバートせずに開く(弥生会計 AE のみ)
旧バージョンのデータをコンバートするか、そのまま開くか選択することができます。

開く(取り込む)データの種類の、[データ種別]で切り替えます。

開くデータの種類の切り替えます。

表示するデータのバージョンにチェックを付けます。



旧バージョンのデータのコンバート

[事業所データの選択]ダイアログでは旧バージョンのデータを選択できるようになりました。弥生会計 AE とそれ以外の製品では、旧バージョンのデータを選択したときの動作が異なります。弥生会計 AE については次の「旧バージョンのデータを開く(弥生会計 AE のみ)」を参照してください。

<弥生会計 ネットワーク、プロフェッショナル、スタンダード、やよいの青色申告の場合>

旧バージョンのデータを選択した場合は、開く際にコンバートが行われ、弥生会計 12 にコンバートされたデータが開きます。

なお、旧バージョンのバックアップファイルを選択して開いた場合も同様にコンバートが行われます。

旧バージョンのデータを開く(弥生会計 AE のみ)

弥生会計 12 AE では、12のデータだけでなく、弥生会計 11以前の旧バージョンのデータも開けるようになりました。

顧問先が弥生会計 11以前の弥生会計を使用している場合でも、弥生会計 12 AE でデータをそのまま開いて作業し、旧バージョンのまま保存することができます。

なお、旧バージョンのデータを開いている場合、「データテンプレートの作成」や「青色申告決算書 / 収支内訳書」などの一部の機能は使用できません。これらの機能を使用するためには弥生会計 12 にコンバートする必要があります。

弥生会計 12 AE では、弥生会計 11、10、09のデータを開くことができます。

<弥生会計 AE のデータのコンバート>

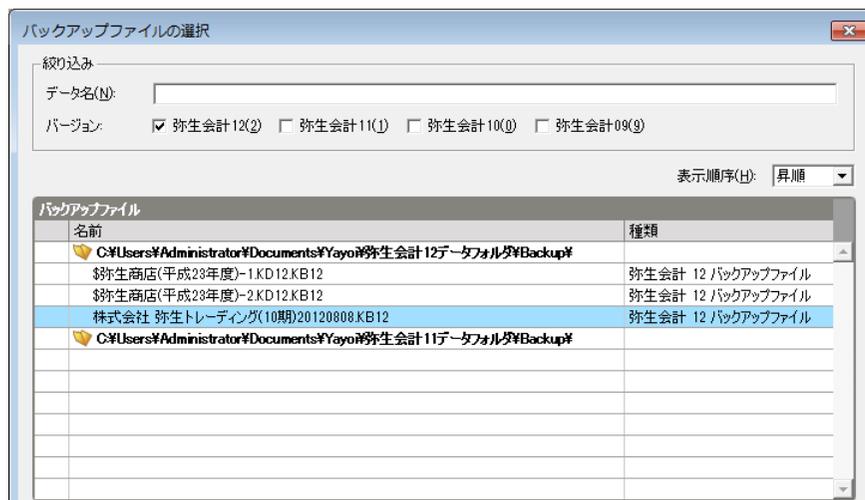
旧バージョンのデータをコンバートするには、[事業所データの選択]ダイアログで[データコンバートを行う]にチェックが付いている状態で、コンバートする旧バージョンのデータを開きます。チェックを付けずに開いた場合は、旧バージョンのデータのまま開きます。



バックアップファイルの復元ダイアログの変更

[ファイル]メニューの[バックアップファイルの復元]で表示されるバックアップファイルの復元のダイアログが変更になりました。[事業所データの選択]ダイアログと同様の操作方法でバックアップファイルを選択することができます。

弥生会計 12 のバックアップファイルを選択した場合はバックアップファイルの復元が実行され、旧バージョンのバックアップファイルを選択した場合は、弥生会計 12 にコンバートして復元されます。



<弥生会計 AE の場合>

事業所データを開く場合と同様に、バックアップファイルの復元時にもコンバートするかどうかを選択することができます。復元時に弥生会計 12 データへコンバートする場合は、[データコンバートを行う]にチェックを付けて、バックアップファイルを開きます。コンバートせずに復元した場合は、旧バージョンのデータに復元されます。

受信データの取り込みダイアログの変更

[ファイル]メニューの[受信データの取り込み]で表示される受信データの取り込みのダイアログが変更になりました。[事業所データの選択]ダイアログと同様の操作方法で受信データを選択することができます。

総勘定元帳・補助元帳・補助経費帳の改善

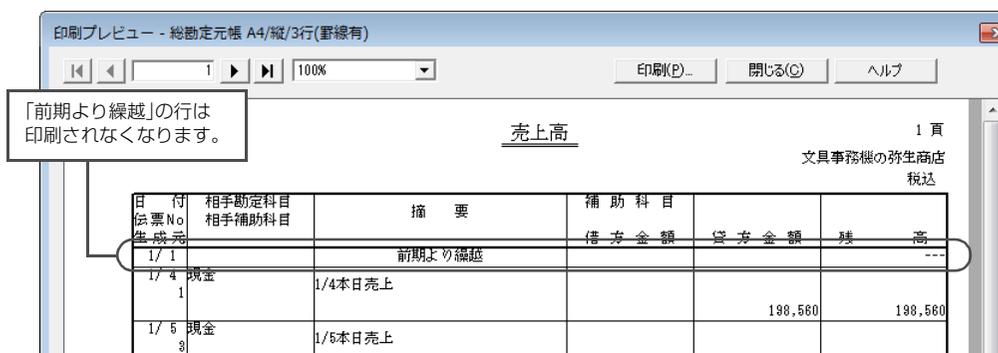
● 補助元帳・補助経費帳で補助科目「指定なし」の選択に対応

補助元帳や補助経費帳の補助科目の選択で、「指定なし」が選択できるようになりました。取引入力時に補助科目が指定されていない取引だけを選択して表示できます。また、印刷時にも印刷対象として補助科目「指定なし」を選択することができます。



● 総勘定元帳・補助元帳の期首月印刷時の変更

総勘定元帳や補助元帳で印刷する際に、印刷範囲に期首月が含まれると、自動的に先頭行に「前期より繰越」が印刷されていましたが、弥生会計 12 では、貸借科目以外の科目を印刷した場合には、「前期より繰越」が印刷されなくなりました。



科目設定の機能変更

● 同一名称の重複登録を不可に変更

同一名称の勘定科目・補助科目の重複登録を防ぐため、既に登録されている勘定科目、補助科目と同一名称での登録はできなくなりました。

● 勘定科目の場合

勘定科目は環境設定を変更することで、異なる科目区分であれば、同一名称の勘定科目の登録ができるようになります。

異なる科目区分に同一名称の勘定科目の登録を行う場合は、[環境設定]の[キー操作・入力の設定]で、[科目区分が別であれば、同名の勘定科目の登録を許可する]にチェックを付けます。

● 補助科目の場合

1つの勘定科目に重複する同一名称の補助科目を作成することはできませんが、異なる勘定科目であれば、同一名称の補助科目を登録することはできます。



弥生会計 11 以前に同一名称の科目が複数登録されていた場合

弥生会計 11 以前に同一名称の科目が複数登録されていた場合は、弥生会計 12 にそのままコンバートされます。ただし、同一名称で複数存在する科目を弥生会計 12 で編集した場合は、そのまま登録することはできません。重複しない科目名に変更する必要があります。

● (法人)勘定科目の新規登録時に決算書項目を同時登録

勘定科目の新規登録時に、集計先となる決算書項目を指定する[決算書項目]の選択肢に、「勘定科目名に合わせる」が追加されました。

勘定科目の新規登録		
[現金・預金] 科目		
勘定科目名設定		
勘定科目名	長期預金	
サ-チキ-設定		
サ-チキ-1	cyouki	
サ-チキ-2		
サ-チキ-3		
消費税設定		
税区分	対象外	
税計算区分		
税端数処理	指定なし	
その他		
償借区分	借古	
決算書項目	勘定科目名に合わせる	
補助必須		
非表示		
登録 キャンセル ヘルプ		

「勘定科目名に合わせる」を指定して勘定科目を登録すると、登録した勘定科目名と同一名称の決算書項目が[決算書項目]に設定されます。同一名称の決算書項目が存在しない場合は、勘定科目の登録と同時に、決算書項目の登録が行われます。

部門登録の機能変更

部門設定では同一名称の重複登録を防ぐため、既に登録されている部門名で登録することはできなくなりました。異なる階層でも、既に登録されている部門名は登録できません。

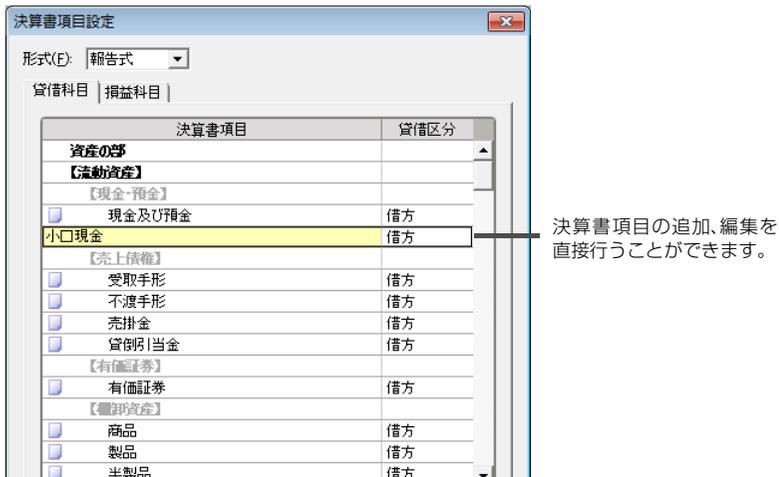


弥生会計 11 以前に同一名称の部門が複数登録されていた場合

弥生会計 11 以前に同一名称の部門が複数登録されていた場合は、弥生会計 12 にそのままコンバートされます。ただし、同一名称で複数存在する部門を弥生会計 12 で編集した場合は、そのまま登録することはできません。重複しない部門名に変更する必要があります。

(法人)決算書項目設定の改善

[決算書項目設定]ダイアログで、[追加]や[編集]ボタンをクリックした際に、別ダイアログは表示されず、直接追加、編集できるようになりました。



簡単取引入力 of 改善

簡単取引入力で預金取引を入力する際に、弥生会計 11 までは取引対象の勘定科目と補助科目を選択しましたが、弥生会計 12 では、勘定科目を選択すると、補助科目は簡単取引辞書に登録されている設定に従う設定を選択できるようになりました。

補助科目が簡単取引辞書の設定に従うようにするには、補助科目の選択で「辞書の設定に従う」を選択します。



印刷機能の改善

印刷について、以下の変更があります。

- 印刷時の初期値の色が「カラー」から「モノクロ」に変更されました。
- 印刷時の網掛けが、以下のように塗りつぶしになりました。

8月度 合計	8月度 合計
当期累計	当期累計
翌月へ繰越	翌月へ繰越

ダイアログの整理統合とメニュー構成の変更

[オプション]メニューを新設し、設定に関するメニュー項目を移動しました。
また、[クイックナビゲータの設定]ダイアログの設定項目が[ネットワーク接続設定]ダイアログに統合されました。弥生会計 12 では、以下のメニューに変更があります。

変更ウィンドウ	(弥生会計 11)旧メニュー	(弥生会計 12)新メニュー
環境設定	[ファイル] - [環境設定]	[オプション] - [環境設定]
ネットワーク接続設定	[ヘルプ] - [通信設定] - [ネットワーク接続設定] [ウィンドウ] - [ナビゲータの設定]	[オプション] - [ネットワーク接続設定] ※ [クイックナビゲータの設定]ダイアログを統合
通信設定	[ファイル] - [データバックアップサービス] - [通信設定]	[オプション] - [データバックアップサービス設定]
データバックアップサービス	[ファイル] - [データバックアップサービス] - [データバックアップサービスの起動]	[ファイル] - [データバックアップサービスの起動]
コンバーター	[ファイル] - [旧製品のデータを開く]	[ファイル] - [開く] ※ 旧データを選択して開くとコンバートが実行される

機能・設定の廃止

● [お客様情報設定]ダイアログの廃止

ライセンス認証後のお客様情報の設定が不要になったため、[お客様情報設定]ダイアログを廃止しました。お客様番号はオンラインアップデートやクイックナビゲータでのお知らせのために引き続き必要になりますが、ユーザー登録済みの状態でライセンス認証を行うか、ユーザー登録後に弥生会計がインターネットに接続できる状態になっていれば自動設定されます。

お客様番号が設定されているかどうかは、[ヘルプ]メニューの[バージョン情報]を選択すると表示される[バージョン情報]ダイアログで確認できます。



● 電子申告の達人への書き出し

弥生会計 12 からは、電子申告の達人への書き出しはなくなりました。

● ライセンスキーの入力

弥生会計 AE では、ライセンスキーの入力や更新が必要でしたが、弥生会計 12 からはライセンスキーの入力が不要になりました。ライセンス認証を行うことで、弥生会計を使用することができます。

● Microsoft Excel、Outlook の対応要件の変更

Microsoft Outlook 2002、Microsoft Excel 2002は動作対応外となりました。ライセンス認証および動作要件については、『インストール・コンバートマニュアル』の「必要なハードウェアとソフトウェア」を確認してください。

弥生会計 12/ やよいの青色申告 12(Ver.18.0.1) リリースノート

- ・初版 2011年10月17日
- ・発行所 弥生株式会社
〒101-0035
東京都千代田区神田紺屋町17番地
SIA 神田スクエア
<http://www.yayoi-kk.co.jp/>
- ・ご注意
 - ① 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
 - ② 本書の内容に関しては訂正・改善のため、将来予告なしに変更することがあります。
 - ③ 落丁、乱丁はお取り替えいたします。

Copyright © 2011 Yayoi Co., Ltd. All rights reserved.